

放送日 平成30年1月5日(金)  
担当者 防災・庁舎建設課 中田 貴文

新年明けましておめでとうございます。危機管理課の中田です。職員の皆さんは、年末年始をどのように過ごされたのでしょうか。

私が所属する危機管理課は、大雪警報が出されたときなどには、早朝や夜間、土日問わず出勤することとなりますが、この年末年始においては、幸いにして天候が大きく崩れることもなく、有意義な時間を過ごすことができました。

年末の29日は、同僚と上野幌駅に集合し、大通・琴似・手稲を經由して朝里川温泉までランニング。途中、へ口へ口になりながらも、6時間以上をかけて目的地に辿り着き、大きな達成感を得るとともに、心に残る1年の締めくくりとなりました。

30日は、職場の先輩の自宅に15人を超える仲間と家族が集まり、先輩に用意していただいた牡蠣などの料理を堪能し、互いの1年の労をねぎらいました。

年が明けた元旦には、年末に朝里川まで走った同僚と朝6時に集合し、札幌市の藻岩山や円山などを登山。残念ながら、初日の出には出会えませんでした。すがすがしい1年の始まりとなりました。

2日は、毎年恒例となっている職場の後輩夫婦と居酒屋にて新年会をし、九州料理をおいしくいただきました。

私は、市役所に入庁し、間もなく18年が経過しようとしています。この市役所に勤めて最も良かったと思うことの1つは、多くの仲間に恵まれたことです。仕事は、決して1人で出来るものではなく、多くの人の支えが必要です。今後も、多くの人に感謝するとともに、人を支えられる人間になればと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月9日(火)

担当者 市民課 長尾 俊宏

おはようございます。市民課の長尾と申します。

本日は、休み明けということもあり、来庁されている市民の方も多くいらっしゃいますので、様々な手続でよく耳にする戸籍の話をしたと思います。

戸籍の届出といえますと、出生・死亡・婚姻・離婚・転籍あたりが有名なので、この5種類の届出について御存知の方は相当数いるかと思いますが、多くの方々にとって戸籍の届出は頻繁にするものではなく、記入の仕方が解らなくて悩む場合も多いようです。

また、市民課の記載台横の棚には常時数種類の届書を置いておりますが、実は、市民課の執務スペースには約40種の戸籍届書がありますので、本当に多種多様です。そのため、どの届書を出すのが正しいのか解らないという方も中にはいらっしゃいます。

「記入の仕方が解らない。」「そもそもどの届書を出せばいいのか解らない。」こういったケースにつきましては窓口で相談に乗ることもできますので、是非ご利用いただければと思います。

一例を挙げますと、私が過去に受けた相談としては、配偶者は亡くなっているが、離婚したいという事例がありました。

この場合に離婚届を出すことは可能でしょうか？

少し前に「死後離婚」という言葉が話題になったので、御存知の方も多いかもしれませんが、この事例では離婚届は出すことができませんし、受理もされません。

協議離婚するにしても、裁判離婚するにしても、相手方が亡くなっているためです。

最も近い意味合いを持つ届書は、姻族関係終了届というもので、婚姻によって生じた親族関係を終了させるものとなります。

最後になりますが、戸籍は、一人一人の人生に関わる大切なものなので、私自身しっかり勉強し、市民の方々の相談に親身に乘れるよう今後も努めて参りたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月10日(水)  
担当者 環境課 高山 泰徳

おはようございます。環境課廃棄物担当高山です。

今日は、研修を通じて感じたことについてお話したいと思います。

昨年10月に市町村アカデミーで行われた研修に参加させていただき、全国の廃棄物担当職員と5日間、廃棄物に関する課題演習に取り組みました。同じ演習グループには、1年間に出るごみの量が北広島市の1か月分しか無い町や、焼却施設を4つも持っている大都市の方などもいて、多種多様なごみの現状や課題を共有することができました。

中でも心に残ったのは、福島県にある町の方のお話でした。平成23年の東日本大震災で大きな被害に遭い、当時は、ごみの収集や処理の機能が停止し、ごみが溢れかえったこと、6年経った現在でも災害廃棄物の処理が残っていることを涙ながらに語ってくれました。

災害への対応は、決して他人事ではないことを痛感すると同時に、ごみの処理は市民の皆さんの生活を支える「ライフライン」であるという自覚と責任を持って業務にあたらなくてはならないと、研修を通して思いを新たにしました。

最後に宣伝になりますが、11月から家庭から出る雑紙、ミックスペーパーの拠点回収が始まりました。市役所や出張所などの公共施設にて専用紙袋の配布や回収をしていますので、ぜひご利用ください。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月11日(木)

担当者 福祉課 兼田 直樹

おはようございます。保健福祉部福祉課生活保護担当の兼田です。

私事ですが、私は、小学5年生から卓球を始め、今でも卓球を愛し、愛され競技生活を送っています。

そんな愛して止まない卓球ですが、最近疑問に思ったことがあります。それは、卓球のボールの呼び方です。野球のボールは、野球ボール。バレーのボールはバレーボール、ラグビーのボールはラグビーボールというように、大体が競技名の後にボールが付いています。しかし、卓球だけなぜか卓球ボールではなく、ピンポン玉と呼ばれています。なぜなんだろう？と小さいころは特に気にしたことはなかったのですが、恥ずかしながら最近になって疑問を持つようになりました。

なぜ、疑問を持つようになったかと言うと、それは、市役所に勤め始めてから、諸先輩方に仕事をする上で重要なのは、小さなことでも違いに気づくことが大事と教えられたからです。私が従事している福祉の分野もこの気付きがとても重要で、小さな変化を見逃さないことが大事だと思っています。これは、福祉の仕事に限ったことではなく、同僚や後輩のそうした小さな変化に気が付くことにより、悩んでいる職員がいた時も早期に発見できると思っています。

ところで、ピンポン玉の由来をまだお答えしてませんでしたよね。少し意地悪かもしれませんが、今日の放送で答えを言うつもりはありません。答えがわかった方は、私のところに来て、答えを伝えてください。その答えが正解だったら、私はあなたにこう伝えるでしょう「ピンポーン」と・・・

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月12日(金)

担当者 福祉課 佐藤 将貴

おはようございます。保健福祉部福祉課の佐藤将貴です。突然ですが、私は人とお話をするのが大好きです。

世代や性格、感性などが違う「知り合い」の方々とお話することが純粹に面白いということと新たな物事の考え方に気が付くことができるので、人生をより豊かにする一つの方法だと考えています。そのため、友人とまでは言えなくともたくさんの「知り合い」を作ろうと心がけています。

そこで、今日は、この場をお借りして、職員の皆さん同士が誰でも課や世代を超えて「知り合い」になれる魔法の言葉をご紹介します。その魔法の言葉とは、「初めて買ったCDは何ですか?」というものです。あくまで私個人の考えではありますが、いつの世も日本の少年少女は中学校へ入学した直後あたりに趣味嗜好が発達し、初めてCDを買うことと思います。そのCDからは個々人の外側から見ることのできない意外な内面を伺うことができます。

また、過去の話なので相手側も話しやすく、その曲のエピソードや、当時の情景などへと話題を展開しやすいため、気が付けば自然と「知り合い」程度の仲にはなれるはずです。しかし、この魔法の言葉には有効期限がございます。今日は、私がこのようにスピーチをいたしましたので今日のお昼や勤務終了後に使えば違和感はありませんが、しばらく月日が経ってから突然「初めて買ったCDは何ですか?」という言葉は寧ろ相手へ不信感を与えかねません。もしかすると、今日1日限定の魔法かもしれないので、是非お昼や勤務終了後に課や世代の離れた方へ使ってみてはいかがでしょうか。ちなみに私が初めて買ったCDはここでは敢えて伏せようと思います。職場に「知り合い」がたくさんいると毎日が楽しくなるはずです。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月15日(月)  
担当者 高齢者支援課 栗生 由佳子

おはようございます。高齢者支援課の栗生由佳子です。新年を迎え、皆様いかがお過ごしでしょうか？私は今年も毎朝バタバタしながら、職場に向かっています。

私には、5歳になる息子がおります。保育園に通う息子には毎年この時期になると、楽しみにしている行事があります。それは餅つきです。保護者も参加し、近所の老人会の餅つき名人を招いて行われます。

普段は、なかなか着る機会のないエプロンや三角布をつけると息子は変身した気持ちになり背筋がピツとなり、得意気です。保育園のホールには、ビニールシートが敷かれ、大きな臼が設置されます。見たことのない大きな臼に、息子は興味津々です。

そして、ホカホカに炊かれた餅米を見て、息子はこれが餅になるの？と訝しげです。餅米を臼に入れた後、いよいよ餅つきが始まります。息子は、自分の番になると、恐る恐る、重たい杵を振り上げて、一生懸命お餅をついていました。

やっとのことで出来たお餅は、息子にも配られ、自ら丸めていました。すごい！お米が伸びるお餅になったと、目をキラキラさせて喜んでいました。

丸めたお餅はお汁粉になり、おいしくいただきます。大変な思いをして作ったお餅は、とてもおいしかったと言っていました。その後、余ったお餅で鏡餅を作って保育園の玄関に飾りました。

餅というものは、作られる過程で大きく姿を変えるものの一つだと思います。普段食べているお餅の形からお米だった時の姿は、なかなか想像できません。餅つきは息子にとって食べ物の成り立ちを知る大きな機会になったようです。

私たち大人も食べ物がどのように作られているのか、そこにたくさんの人々の手が関わっているということ意識し、感謝することを忘れずに食事をしたいところですね。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月16日(火)  
担当者 高齢者支援課 五十嵐 陽子

おはようございます。高齢者・障がい者相談担当 社会福祉士の五十嵐です  
今日は、この場を借りて日々の感謝の気持ちと抱負をお伝えしたいと思います。  
私は、平成18年に入庁し12年がたちました。

12年の間に個人的には、結婚・出産という大きな生活環境の変化がありました。  
周囲からは、子育てをしながら仕事をするなんて偉いね。よくやっているね。と  
お褒めの言葉をいただきます。

そんなとき、自分の今の生活がいかに職場の方や家族の支えにより成り立っているかということに気づかされます。

以前よりは減りましたが、子どもは急に熱を出すことも多く、保育園からの呼び出しは数知れず。そんな時、子育てと仕事を両立させてきた先輩たちが「自分たちも通ってきた道だから、早く行ってあげて」と早退する私の背中を快く押してくれます。課のスタッフも「大丈夫あとはやっておくよ」と声をかけてくれます。

また、私がどうしても行けないときは、夫が迎えに行くのですが、それは夫の職場の方の理解があればこそ。

そんな時、多くの方の理解と協力に支えられながら、仕事を続けられていることを実感し、感謝の気持ちでいっぱいになります。

また、以前、朝のスピーチで、健康が全てではないが健康を失うとすべてを失うという格言をお話しされているのを聞き、とても納得したのを覚えています。自分の健康はもちろん、家族が元気でいてくれるから、何も心配なく仕事を続けられるのだと日々感謝しています。

そして、今年、私にも初めて社会福祉士の後輩ができました。社会福祉士の必要性を感じ配置いただいたことへの感謝の気持ちを忘れず、これからも現状に甘んずることなく、スキルアップに努め自分が何歳になっても住みやすい北広島を作る一員として頑張っていきたいと感じています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月17日(水)  
担当者 健康推進課 榎田 美有紀

おはようございます。保健福祉部健康推進課の榎田です。私は、保健師という仕事柄、市民の身体についてお話しすることが多いのですが、今日は「毛」のお話しをしたいと思います。毛と言っても髪の毛ではなく血管の中にある毛についてです。

みなさんは、血管の内側を顕微鏡で見るとどんな風に見えると思いますか？実はすべての血管の内側の細胞には、無数の毛がびっしりと生えています。専門用語で、砂糖の糖に、衣服の衣と書いて「糖衣」と言います。この毛は、昆布のぬめりのようなゼリー状の物をまとって、血管の中の物質がスムーズに流れるのを手伝い、さらには血管を守るための物質を出してくれています。ただ、毛はずっと生えているのではなく、一定の条件になると、毛が抜け落ちるということも分かっています。食事をするだけでもこの毛は抜けるそうです。ただ、抜けた毛は4～6時間で新たな毛が生えて元に戻ります。私は、今朝7時に朝ご飯を食べたので、今抜けた毛の細胞は、新しい毛を再生中です。お昼ご飯までには毛が生えそろうと思います。食事で抜ける毛は生理的なものですが、これに別の条件が重なると抜ける毛の量が多くなります。それは、タバコ、肥満、高血圧、糖尿病、脂質異常症などです。慢性的に毛の抜ける条件が続くと抜ける毛が多くなり、血管の細胞がむき出しになる時間、量が増え、そこから血管の細胞が傷んでいきます。よく言われる動脈硬化の超初期段階の状態です。血管の毛は、私たちの血管そのものを守ってくれています。

みなさんの血管の毛は、必要以上に抜けていませんか？たくさん毛が抜けていたとしても毛が抜ける条件が少なくなれば毛の状態は4週間ほどで良い方向に変わるそうです。ご自分の血管の毛が抜けやすい状態かどうか気になりましたら、お近くの保健師に一声おかけください。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。



放送日 平成30年1月18日(木)  
担当者 保険年金課 秋山 耕一

おはようございます。保健福祉部保険年金課の秋山です。

本日は、先輩職員と後輩職員の関係についてお話ししたいと思います。

まず、私は、入庁してから7年が経過しました。

はじめは教育委員会の学校教育課で3年間、次に異動した市民課では国民年金を担当しておりましたが、課の合併を機に1年で担当が変わり、それからは現在の保険年金課の国民健康保険給付を今年で3年担当し、合計7年になりました。

今年度7年目を迎え、初めて同じ担当に歳が下の後輩職員ができました。

今までの6年間、自分は歳が一番下ということで、振り返ってみると、先輩職員の皆様に甘えていた部分がありました。

私の育ってきた家庭環境を申しますと、末っ子長男ということで姉が一人おり、幼少期からいつも姉の後ろを着いていき、真似ばかりしていました。はじめはよかったのですが、あまり真似をし過ぎて度が過ぎると、姉から「なんで真似ばかりするの？真似しないでよ。」と言われる始末でした。このことが関係しているかもしれませんが、現在も中々先頭に立って、人や組織を引っ張っていくということが下手であると、日々の自分を振り返ってみても思い、反省しているところであります。

社会人として仕事をしている以上、そうは言われてられないとも思っております。

先輩職員は、目の前の壁を壊す姿を後輩職員に見せてあげることが重要だと思っており、今まで関わらせていただいた先輩職員がその姿を見せてくれたように、今度はいつか自分が実践できるように、まだまだ学ばなければならないことはたくさんありますが、その意識を持って日々の業務に当たっていきたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月19日(金)

担当者 保険年金課 帯野 拓也

おはようございます。保健福祉部保険年金課の帯野です。

私は、小さいことやどうでもよさそうなことに面白半分でこだわってみたりすることが時々あるのですが、最近ハマってしまったのは、玉子焼きです。

何の変哲もない普通のあの玉子焼きですが、納得できる見た目や味にするには、結構コツがあるようです。はじめはもちろん味が大きくよくなかったり、玉子焼きの理想的な形にならずバラバラになってしまったものです。今もまだ試行錯誤の途中ではありますが、卵の溶き方、溶き卵に入れる調味料の種類や分量、一回巻くにあたってフライパンに入れる卵の量、火を入れてから卵を巻き始めるタイミング、わざと強火を使ってみたりするなど、色々と研究を重ね、まあまあ食べられるレベルにはなってきたと思います。

さて、卑近な例で恐縮ですが、何事も試行錯誤をすることや可能性を閉ざさずに試してみるということは大事だと思います。良い結果が出れば喜びはひとしおですし、その道筋はまず忘れません。正解に至るパターンも作られます。仮に失敗だったとしても努力できる素地は作られますし、まあ何より諦めがつくというものです。

ちなみに、作り方にもよるのですが、強火を使った方がふわふわな玉子焼きにできるそうです。何も知らずにやってみたときはうまくはいきませんでした。試行錯誤の中で実は正解に近づくことができているようです。せっかくなのでまた試してみようと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月22日(月)

担当者 保育課 木下 直哉

おはようございます。子育て支援室保育課の木下です。今日は、趣味が読書である私がよく小説を読むときに行っている遊び「タイトルだけで勝手に内容を考えてみよう」について、米澤穂信さんの「春期限定いちごタルト事件」を例にお話ししようと思います。

ある日、この小説を見つけた私は、タイトルだけで妄想を始めます。どんなお話かな？アントニイ・バークリーの名作「毒入りチョコレート事件」のオマージュなら複数人の探偵役がそれぞれの推理を語っていくが、真相は藪の中みたいなミステリーだろうか。さらに、この作品の隣には、同じ作者さんで「夏期限定トロピカルパフェ事件」という作品が並んでいます。スイーツでシリーズ化出来るということは、舞台はケーキ屋さんだろうか。あれ、待てよ。この作品の「春期限定」は春夏秋冬の「春」に一学期、二学期の「期」で「春期」とされています。普通なら「春」に季節の「季」で「春季」とすることが多いような。そうか。これは「思春期」をもじっているからこの漢字で「春期」なのではないだろうか。つまりこれは甘酸っぱい中学生の恋のお話だと推理しました。

そもそもこの遊びを始めたのは、私は、小説を読むときに作品のタイトルを意識するのが苦手だったからです。最後まで読み終わってから、そういえばこういう意味でタイトルつけていたのだなと思うくらいでした。それではあまりにもったいないので、タイトルだけを読んでどういう意味だろう、どんな内容ならこんなタイトルになるだろうと考えてから読み始めるようにしたのです。皆さんも今読んでいる小説、これから読もうとしている小説があればぜひやってみてください。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月23日(火)

担当者 児童家庭課 葛西 貴弥

おはようございます。保健福祉部子育て支援室児童家庭課の葛西です。入庁してから3年目になり時に優しく、時に厳しい主査のもと日々業務に励んでおります。

私は、プライベートでも仕事する上でも気をつけていることがあります。それは「確認」です。

私は、確認不足によるミスが仕事でもプライベートでも日々起こります。

趣味で釣りをすることがあるのですが、車を3時間運転して釣り場に着いたときに、自分の確認不足により餌を忘れたときは、悲しみに打ちひしがれました。

また、給料日前に経済的に厳しく食糧を求めて釣りに行ったときは、自分の確認不足により仕掛け一式を家に忘れ自分に失望しました。

仕事では、タイピングミスによる誤字脱字、数字の簡単な計算ミスなどが多く、よく主査に指摘をされてしまいます。

このままでは、いつか大きなミスに発展してしまうと思い改善すべく、確認作業を繰り返し、ミスを減らすように心がけております。システムに入力後確認、決裁を作成時に確認、決裁を回す前に確認、書類を封入する時に確認。確認作業を繰り返し行い、ミスを減らせるように日々業務に励んでまいりたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいただく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月24日(水)

担当者 こども発達支援センター 伊地知 みゆき

おはようございます。こども発達支援センターの伊地知です。職場では、心やか  
らだ、ことばの育ちに遅れや心配のあるお子さんの療育相談や、児童福祉法に基づ  
き、地域で生活する時に必要となる様々な福祉サービスなどの利用計画を作成し、  
継続して支援を行う計画相談などを担当しています。

内容的に大半がデスクワークであるため、肩や首のコリがつらい時もあります。  
適度に運動し、体をほぐすことも大切だと痛感しています。

そこで、今年こそ頑張っって続けたいと思っている運動があります。それは、ノル  
ディックウォーキングです。去年の秋に講習会に参加し、インストラクターの方か  
ら、ポールを両手に持って立つだけで背筋が伸びて姿勢が良くなることや、首から  
下のほとんどの筋肉を使うため、そのまま歩くよりも約2割運動量が増えることな  
どを教えていただきました。運動が苦手な私も、始めはポールを上手く使えず、ぎ  
こちない動きでしたが、練習を繰り返すうちに、自然に歩けるようになりました。

遊歩道を歩く時には、ただ歩くだけでなく景色を楽しみ、一緒に歩いている方た  
ちと話をしながら歩いたり、丸い形や赤い色など、何かテーマを決めて探しながら  
歩くのも楽しいと思います。

これからは、週末にはノルディックウォーキングを楽しみながら運動不足を解消  
し、毎日笑顔で元気に働きたいと思っています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月25日(木)  
担当者 すみれ保育園 砂金 智美

おはようございます。子育て支援室すみれ保育園保育士の砂金です。

昨年胆振管内で保健師をされている方のお話を聴く機会がありました。「今の自分の気持ちがわかりますか？相手に心を配り、自分の気持ちを後回しにしていますか？」と聞かれ納得してしまいました。

保育士にとって一番のお客様は、子ども達です。思いに寄り添い、楽しく園生活を送れるよう心を配り、物事に意欲的に取り組めるよう励まし、共に喜ぶ日々を送っていますが、自分の気持ちに向き合うことがなかったからです。

私は、休憩時間に数分自分の気持ちに向き合うことにしました。午前中の保育の進め方で気持ちが左右されることが多いのですが、沈んだ気持ちを元気にする言葉が浮かびません。そこで、子どもの力を借りることにしました。「先生、がんばれているかな？」と聞くと「ピアノ上手だよ。」「絵本面白かったよ。」「折り紙教えてくれてありがとう。」たくさん褒めてくれるのです。心がほっこりして、元気が出ます。子どもは褒めて育てましょう。と言われますが、大人も褒めてもらいたいのです。職場の中で、互いに褒めあうことは、なかなかないのですが、何かをして「ありがとう」と言われると嬉しくなります。きっと「ありがとう」の言葉も元気になる褒め言葉なのだと思います。挨拶や笑顔もそうですが、「ありがとう」の言葉もプラスして仕事をしていきたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月26日(金)  
担当者 すずらん保育園 開地 美穂子

おはようございます。すずらん保育園の開地美穂子です。

保育を行うにあたり、重要視されているねらいのひとつとして、乳幼児期の保育の充実と質の向上があげられます。乳幼児期は、子どもが人と関わりはじめ、自我を獲得していく心身の発達にとって重要な時期で、その後の成長や社会性の獲得に大きな影響を与えていると言われています。特に知能(IQ)ではない能力「非認知能力」を育てることです。

非認知能力とは、自己肯定感、自己抑制、忍耐力、好奇心、集中力、人の気持ちができるなど情動をコントロールする能力のことで、しっかり育てている子どもは、挫折することが少なく何か困難が起こっても自分を大切に生きていけるそうです。

子どもたちには、日々安心できる大人とのかかわりによって大事にされている、守られている、愛されていると思えるような心の基地が必要です。私たち保育士は、ひとりひとりのかかわりを密にしながら、信頼関係を作っていくことを心掛けていきたいと思います。大きな責任はありますが、人間形成の大切な時期に子どもたちとかかわっていけるやりがいと魅力のあるすばらしい仕事だと思っています。これから保育士を目指している方や資格を持っていて働いてみたいと思っている方には、心からエールを送りたいです。

最後に、研修で印象に残った言葉をご紹介します。人の究極の幸せは、人に愛されること、人に褒められること、人の役に立つこと、人から必要とされることと話されていました。この言葉を心に留めて、子どもたちと保護者に対して温かい対応をしていきたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月29日(月)  
担当者 稲穂保育園 中西 裕子

おはようございます。稲穂保育園中西裕子です。

私は、昭和53年にすずらん保育園が新設された時に採用となりました。保育士になりたいという子供の頃からの夢が叶いこのまちで保育士としての第1歩を踏み出しました。新設の何もかもが新しい保育園。青色のベストとスカートの制服を着て子どもたちの前に立ったときの事を今でも鮮明に覚えています。稲穂町に住んでいた私は、高台町の保育園までは自転車での通勤でした。勿論ずっと上り坂で、どこを通れば楽に行けるかを研究したものでした。帰りの下り坂は仲間と風を切って爽快に帰宅していました。車の無かったあの頃、楽しさと懐かしさで一杯です。

保育の中では、沢山の公園に散歩に行き、山や林を探検もしました。フキやワラビを取る競争や虫探し、時には水遊びでビショビショになったり、ハラハラドキドキも沢山ありました。今はあの頃のように遊ぶ事が難しくなっている様に思います。

公園で遊ぶ子ども達が少なく感じるのは、子どもの数が減少しているだけではなく、子育ての仕方や考え方が少しずつ変化しているからかもしれません。それでも子ども達には笑顔一杯・元気一杯・伸び伸びと力強く成長して欲しいと思います。

北広島市は、自然豊かな街・交通アクセスの良い街として、住みやすさランキングでは4年連続1位を獲得している素晴らしい街です。こんな自然豊かな街で子育てが出来る事は最高ですね。私も子ども達の為にこれからも何らかの形で関わって行きたいと思っています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいadak大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。



放送日 平成30年1月30日(火)

担当者 地域子育て支援センター 橋本 なつみ

おはようございます。地域子育て支援センターの橋本です。

新庁舎の1階に地域子育て支援センター「あいあい」が移転して、8か月が過ぎようとしています。私は、11月まで駐車場を借りて自家用車で通勤していましたが、諸般の事情で借りることができなくなり、徒歩通勤になりました。初日、残業を終え自宅へ帰る道中、積雪はなかったのですが、とても寒く、歩いていると不思議と悲しくもないのに留め止めなく涙があふれ、鼻水も出てぐちゃぐちゃになりました。私の体は、長年の車通勤で、寒さに対応できなくなっていたのです。たったそれだけで数日後には足、腰が筋肉痛になりました。つい先日は、市役所前の横断歩道で滑って転び、お尻を強打もしました。早く雪が溶けて暖かくなってほしいと思っています。しかし、北広島で生まれ育った私は、子どもの頃はスキー、スケートはもちろんのこと、雪像を作ったり、屋根まで積もった雪の上を尻すべりしたりなど毎日のように外で遊び、庭にかまくらを作ったことや学校からの帰り道、友達と雪合戦をしたことを思い出しました。

東京では10cm程度の積雪が大ニュースとなり、怪我をする人も出るほどで災害のようにとり扱われる雪ですが、北海道で育つ子ども達には雪遊びの楽しさをたくさん経験してほしいと、2月からは、子育て支援センターのプレイロットを開放します。雪だるまを作ったり、尻すべりをしたりして、親子で楽しんでほしいと思っています。

さて、職員のみなさんはどのような雪遊びの記憶がありますか？

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成30年1月31日(水)

担当者 庶務課 菊地 徳久

おはようございます。建設部庶務課の菊地です。

私事になりますが、昨年の秋に健康診断を受け、再検査することになってしまいました。軽い気持ちで再検査に望もうと思っていたのですが、検査の前日から準備が必要とのことで、それを聞いた時からずっと苦痛で、つくづく健康が何よりと感じました。

検査当日、病院に行った時のことです。診察台に横たわり医者が来るまでの間、私の憂鬱な気持ちを紛らそうと看護師さんが話しかけてくれたと思うのですが、いきなり私のことを「患者さんは」と話し始めたのです。

結局、1日入院することになった私は患者になったのですが、看護師さんには、悪気は無いのは分かってはいても、診察結果が出るまでは、「患者」とは言ってほしくはありませんでした。

相手がどう思うか、どう感じるかは、時と場合によっては、とても大事なことだと思います。このことは普段の仕事でも、日常生活でも、話をするときには気を付けたいことだと改めて感じました。

今回の再検査が、このことを考える良い機会になりましたが、それは私にとって良かったのか、悪かったのかは複雑です。

話は変わりますが、私は健康づくりのために、検査では引っかかる体型ではありますが、普段から体を動かすことに心がけています。毎週のように総合体育館に通っているのですが、体型は現状維持のままです。

昨年、建設部の大先輩に誘われ、北広島から苫小牧の「マルトマ食堂」まで歩く計画に同行させてもらいました。夜中中歩いて、ヘトヘトになりながらやっとの思いで到着することができました。

これは健康づくりではなく、体力の限界への挑戦でしたが、山登りと同じで達成感を得ることができ、とても思い出に残っています。ですが、自分としては、途中、挫折しそうになり納得がいかないのも、また挑戦したいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。